第 2 章

カメラとパソコンを接続する

この章では、カメラとパソコン間でファイルのやりとりを行うために、USB ケーブルを使って接続する方法について説明します。

USB ケーブルを接続する

USB ケーブルの接続のしかたは、リコーベース（RICOH BASE）とパソコンを接続する方法とカメラとパソコンを直接接続する方法の 2 種類があります。

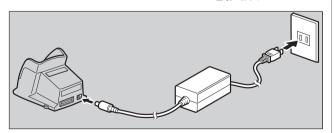
リコーベースとパソコンを接続する

リコーベースとパソコンを USB ケーブルで接続します。

1 パソコンの電源を入れる

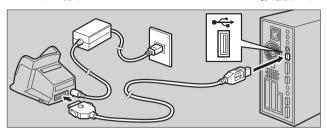
Windows のデスクトップが表示されると、タスクバーに RICOH Gate のアイコンが表示されます。

P.23「RICOH Gate の起動と終了」

2 リコーベースと AC アダプターを接続する

重要

・USB 用のドライバが正しくインストールされている必要があります。→ P.11「ソフトウェアをインストールする」

・お使いのパソコンに USB ポートが標準で装備され、パソコンメーカーが USB ポートの動作を保証している必要があります。

3 USB ケーブルをリコーベースの DIGITAL（AV/USB）端子とパソコンの USB ポートに接続する

4 カメラのモードダイヤルが （動画モード）になっていないことを確認する

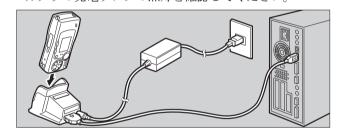
モードダイヤルが （動画モード）になっている場合は、他のモードに切り替えてください。

5 カメラをリコーベースにセットする

リコーベースの LED が点灯します。

カメラの充電ランプの点灯を確認してください。

重要

・AC アダプターコンバーターをカメラ本体にセットした状態では、リコーベースにセットしないでください。

6 リコーベースのスタートキー を押す

カメラが PC 接続モードになり、パソコンに RICOH Gate ウィンドウが表示されます。

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

補足

・スタートキーを押しても RICOH Gate ウィンドウが表示されないときは、タスクバーにある RICOH Gate アイコン（ ）をクリックしてください。

P.23「RICOH Gate ウィンドウを表示する」

補足

・スタートキーを押してカメラが PC 接続モードになると、カメラがリコーベースにセットされていても、充電されません。カメラの電源を切ると充電モードになります。
・モードダイヤルが （動画モード）になっていると、RICOH Gate は使用できません。
・モードダイヤルが （動画モード）になっていると、カメラは PC カメラモードになります。

P.66「Caplio RR10 を PC カメラとして利用する」

コラム

スタートキー で自動保存する
リコーベースとカメラを接続し、リコーベースのスタートキーを押すだけで、カメラ内に保存されているファイルを自動的にパソコンに取り込むように設定することができます。
P.35「スタートキーで自動保存する」

カメラ本体とパソコンを接続する

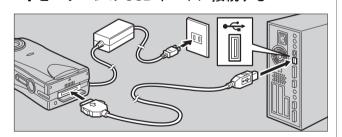
カメラ本体とパソコンを USB ケーブルで接続します。

1 パソコンの電源を入れる

Windows のデスクトップ画面が表示されると、タスクバーに RICOH Gate のアイコンが表示されます。

P.23「RICOH Gate の起動と終了」

2 カメラの電源が切れていることを確認し、カメラに AC アダプターを接続する

3 USB ケーブルをカメラの DIGITAL（AV/USB）端子とパソコンの USB ポートに接続する

4 カメラのモードダイヤルが （動画モード）になっていないことを確認する

モードダイヤルが （動画モード）になっている場合は、他のモードに切り替えてください。

5 カメラの電源を入れる

パソコンとの接続待ち状態になります。
P.24「RICOH Gate を起動する」

重 要

・操作中に電源が切れるとカメラやパソコンに障害を与えることがあるため、カメラをバッテリーで使用するのはなるべく避け、カメラに AC アダプターを接続してお使いください。

USB ケーブルを取り外す

重 要

・左右のボタンをしっかり押さずにコネクターを引き抜いたり、ケーブルの部分のみを強く引っぱったりすると、カメラからコネクターがはずれなくなることがあります。

USB ケーブルを取り外すときは、USB ケーブルのコネクターにある左右のつまみをしっかり押し、ロックを解除してから取り外してください。

1 カメラの電源を切る

2 USB ケーブルのコネクターにある左右のつまみを押し、ロックを解除して取り外す